

# 令和2年度(第33回)研究助成金等受賞者

## (1) 研究助成 (交付金額:1件150万円)

課題番号1 筋骨格系及び結合織の機能保持に関する研究			
氏名	所属	職名	研究項目
うこん ゆういちろう 右近 裕一郎	大阪大学 大学院医学系研究科 器官制御外科学(整形外科)	大学院生	Men1遺伝子ノックアウトマウスを用いた骨老化動物モデルの確立
おおの みつあき 大野 充昭	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 分子医化学分野	准教授	Stem cell agingの観点からの運動器老化メカニズムの解明
おおば てつろう 大場 哲郎	山梨大学 大学院総合研究部 医学域 整形外科講座	助教	希少がん骨軟部肉腫の腫瘍微小環境におけるマクロファージの役割と新規治療開発
きただ けんた 北田 研人	香川大学 医学部 薬理学	助教	食塩の摂り過ぎによる筋肉量減少メカニズムの解明
くろだ まさし 黒田 雅士	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 代謝栄養学分野	特任助教	肥満関連骨格筋機能障害における転写因子IRF7の病態生理学的意義
ごう しおり 郷 詩織	名古屋大学 大学院医学系研究科 分子生物学教室	特任助教	新奇セラミド合成酵素が制御する骨格筋分化機構の解明
こうむら しんご 河村 真吾	岐阜大学 医学部附属病院 整形外科	助教	デュピュイトラン拘縮に対する新規分子標的治療の開発
ごとう たかゆき 後藤 崇之	京都大学 大学院医学研究科 泌尿器科学分野	助教	骨機能温存を目的とした癌細胞由来エクソソームによる骨微小環境変化機構の解明
すえいし たくや 居石 卓也	九州大学 大学院医学研究院 整形外科分野	日本学術振興会特別研究員	変形性関節症の病態形成におけるGRK-5の役割の解明と治療応用
たちばな なおひろ 立花 直寛	東京大学 医学部附属病院 22世紀医療センター 運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座	大学院生	Single cell RNA sequenceを用いた後縦靭帯骨化症の病態解明
たなか めぐむ 田中 愛	信州大学 医学部 循環病態学教室	研究員	AM-RAMP2系による骨格筋ミトコンドリア代謝制御機構の解明とサルコペニア・フレイルへの応用展開
とくなが たくや 徳永 琢也	熊本大学 大学院生命科学研究部 整形外科	特任助教	腱附着部組織幹・前駆細胞の腱板修復過程における役割と修復促進治療への応用
ながひさ ひろし 長久 広	熊本大学 発生学研究所 筋発生再生部門	研究員	部位特異的筋萎縮耐性遺伝子による新規の筋萎縮メカニズムの探索と応用
なかや みちお 仲矢 道雄	九州大学 大学院薬学研究院 薬効安全性学分野	准教授	慢性炎症期筋線維芽細胞の機能解析
ねぎし じゅん 根岸 淳	信州大学 学術研究院 繊維学系	助教	骨格筋サテライト細胞の制御に関連する骨格筋細胞外マトリックスの解明
ふじた りょう 藤田 諒	筑波大学 医学医療系 トランスボーダー医学研究センター 再生医学分野	助教	女性特有の筋萎縮における骨格筋幹細胞の役割
まえかわ ともき 前川 知樹	新潟大学 大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター	准教授	DEL-1の誘導による結合組織修復促進と骨再生法の基盤研究
まつおか よしかず 松岡 由和	関西医科大学 医学部 iPS・幹細胞再生医学講座	助教	細胞融合を利用した造血細胞による骨格筋の若返りと再生法の開発
みつはし さとみ 三橋 里美	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 ゲノム応用医学研究部門 ゲノム機能多様性分野	准教授	骨格筋の維持に関わるリピート配列の機能解析
むらまつ りえこ 村松 里衣子	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部	部長	神経筋接合部の破綻を導くメカニズムの解明
もとはし のりお 本橋 紀夫	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部	室長	RNA結合タンパク質に着目した筋疾患およびサルコペニアの病態解明
やはら やすひと 箭原 康人	富山大学 附属病院 整形外科	医員	胎児由来組織マクロファージによる骨・関節恒常性維持メカニズムの解明
やまもと たけし 山本 毅士	大阪大学 医学部附属病院 血液浄化部	医員	オートファジー活性調節を介した慢性腎臓病サルコペニア治療の試み

課題番号2 皮膚の健康と老化防止に関する基礎的研究

氏名	所属	職名	研究項目
あんどう ともあき 安藤 智暁	順天堂大学 大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター	助教	黄色ブドウ球菌による皮膚感作誘導・アトピックマーチ進展作用の免疫機序の解明
いたくら しょうこ 板倉 祥子	城西大学 薬学部 薬粧品動態制御学研究室	助教	核酸の効率的な皮内送達を目指した次世代型皮膚適用製剤の開発
いのうえ まさき 井上 雅己	神戸学院大学 薬学部 生体機能制御学研究室	助教	接触皮膚炎治療に資する新規Treg制御薬の開発
なんば たくし 難波 卓司	高知大学 教育研究部総合科学系 複合領域科学 部門	准教授	皮膚線維芽細胞における老化とオルガネラコミュニケーションの破綻
ふくもと たけし 福本 毅	神戸大学 医学部附属病院 皮膚科	助教	Hippo-YAP経路によるメラノサイトの老化制御機構とその破綻が起こす病態
まえかわ まさし 前川 大志	愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 細胞増殖腫瘍制御部門	特任講師	皮膚の老化を抑制する新規ユビキチンリガーゼの性状解析

課題番号3 機能低下、個人差等による薬物等の体内動態に関する研究

氏名	所属	職名	研究項目
いわお たくろう 岩尾 卓朗	福岡大学 薬学部 応用薬剤学教室	助教	加齢性薬物輸送担体機能変調によるBBB薬物動態変動の解明とその改善法開発
おがわ やすひろ 小川 靖裕	筑波大学 附属病院 病院総合内科	医員	重症患者における神経ペプチドオレキシンの体内動態の解明と臨床応用への展開
かたおか まこと 片岡 誠	摂南大学 薬学部 薬剤系薬学分野 薬剤学研究室	准教授	加齢や相互作用による消化管内生理条件変化に起因した薬物体内動態変化の抑制を指向した新規経口吸収改善製剤コンセプトの確立
かなざわ たかのり 金沢 貴憲	静岡県立大学 大学院薬学研究院 創剤工学研究室	准教授	Nose-to-Brain輸送動態の定量的解析に基づいた大脳辺縁系への核酸DDSナノ粒子の開発
こもり ひさかず 小森 久和	金沢大学 医薬保健研究域薬学系 薬物動態学研究室	助教	ABCG2トランスポーターの一塩基多型に起因する遺伝的疾患の治療薬探索
ささき てつや 佐々木 哲也	筑波大学 医学医療系 生命医科学域 解剖学・神経科学研究室	助教	免疫系分子が大脳皮質神経回路形成に果たす役割と精神疾患におけるその変調の検証
たけむら あきのり 竹村 晃典	千葉大学 大学院薬学研究院 生物薬剤学研究室	助教	抗菌薬による肝障害発症における胆汁酸組成変化の影響及びそれに基づいた予測法の構築
たちかわ まさのり 立川 正憲	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 (薬学域)	教授	くも膜関門の排出輸送機能低下による脳脊髄液内物質動態変動と神経変性疾患との因果実証研究
てらだ かずき 寺田 一樹	福岡大学 薬学部 創剤学教室	助教	BCRP輸送体の新規発現調節機構に基づく薬物動態の最適化
ながの かずや 長野 一也	大阪大学 大学院薬学研究科 応用環境生物学分野	准教授	ナノメディシンの存在様式変化を踏まえた体内動態の理解と生体環境変化による影響評価
ねごろ りょうすけ 根来 亮介	立命館大学 薬学部 分子薬物動態学研究室	助教	ゲノム編集技術を用いた日本人特有の個人差を予測可能な肝代謝・肝毒性評価モデルの作製
はたけやま ひろと 畠山 浩人	千葉大学 大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室	准教授	腹腔内投与後の免疫チェックポイント阻害剤の腹腔内腫瘍移行メカニズムの解明と個別化医療への展開
はやし ひさみつ 林 久允	東京大学 大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室	助教	小児胆汁うっ滞性肝疾患の治療を見据えたコリンの体内動態解析
よしの ひろふみ 吉野 裕史	鹿児島大学 病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科	助教	エクソソームを起点とした治療抵抗性腎癌に対する治療効果予測法の開発

課題番号4 疼痛治療に関する研究

氏名	所属	職名	研究項目
あごう ゆきお 吾郷 由希夫	広島大学 歯学部／大学院医系科学研究科(歯学) 細胞分子薬理学	教授	発達障害における痛覚感受性変化の神経基盤の解明と新規薬物治療法の開発
いしかわ たつや 石川 達也	金沢大学 医薬保健研究域 医学系 機能解剖学分野	助教	痛覚認知に関与する大脳皮質一次体性感覚野が不安障害に及ぼす影響
うえた よしふみ 植田 禎史	東京女子医科大学 医学部 生理学講座(神経生理学分野)	助教	ミクログリア操作によって神経障害性疼痛に関わる視床回路の可塑的再編を制御する
おおた じょう 太田 浄	群馬大学 医学部附属病院 麻酔科蘇生科	助教	痛みの慢性化と青斑核ノルアドレナリン作動性神経系における機能的変化および慢性痛治療薬の効果に与える影響の検討
かとう だいすけ 加藤 大輔	名古屋大学 大学院医学系研究科 機能形態学講座 分子細胞学	助教	新規光刺激技術を用いた痛みの慢性化をもたらす神経回路基盤の解明とその人為的操作
かんだ めぐみ 神田 恵	旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座	講師	GABAに着目した痛みの遺伝子治療の実用化基盤の構築
くらうち ゆうき 倉内 祐樹	熊本大学 大学院生命科学研究部 創薬科学分野 創薬科学講座 薬物活性学	助教	気象病モデルマウスの確立と頭痛関連因子変動の個体差・性差解明
こにし ひろゆき 小西 博之	名古屋大学 大学院医学系研究科 機能組織学	講師	知覚神経内に常在するマクロファージの神経障害性疼痛における機能解析
たなか のぶほ 田中 信帆	国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター 政策医療企画部	研究員	フレアに着目した変形性関節症の病態解明の試み
たにおく ただし 谷奥 匡	和歌山県立医科大学 医学部医学科 麻酔科学教室	助教	新たな痛み治療薬の開発に向けた新規痛み関連分子 Tmem45bの解析
ほしかわ なおや 星川 直哉	日本医科大学 大学院 整形外科	特別研究員	変形性関節症に伴う痛みに対するmicroRNAの新規阻害戦略による鎮痛の検討
みやざき ともゆき 宮崎 智之	横浜市立大学 医学部 生理学／麻酔科学	准教授	AMPA受容体に着目した新規疼痛バイオマーカーの創出
むらかみ とおる 村上 徹	信州大学 医学部 麻酔蘇生学教室	大学院生	骨髄内知覚神経の過敏性が関節炎の痛みに与える影響の解明

課題番号5 運動を中心とした健康増進に関する研究			
氏名	所属	職名	研究項目
あかぎ りょうた 赤木 亮太	芝浦工業大学 システム理工学部	准教授	皮膚のストレッチが骨格筋にもたらす効果とは？－超音波剪断波エラストグラフィによる検討－
おいかわ さとし 及川 哲志	早稲田大学 スポーツ科学学術院	助教	持久性運動による骨格筋ミトコンドリアの適応における長鎖ノンコーディングRNAの役割
おおすか ようすけ 大須賀 洋祐	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム	研究員	体操番組を活用したフレイル高齢者に対する在宅型運動プログラム(TVEx)の実行可能性・安全性・有効性を評価するPROBE法による探索的試験
おやなぎ えり 小柳 えり	川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科	講師	食物繊維PHGG摂取が運動直後の免疫機能を抑制できるか
かねぐち あきのり 金口 瑛典	広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 金口研究室	特任助教	膝前十字靭帯再建後の変形性関節症を予防する最適な運動条件の検討
かみや けんたろう 神谷 健太郎	北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科	教授	AIによるセンシングデータ解析・行動分析技術を用いた心不全患者の歩行速度モニタリングの妥当性と有用性に関する研究
くすやま じょうじ 楠山 譲二	東北大学 学際科学フロンティア研究所 新領域創成研究部	助教	母親の運動で分泌される胎盤由来タンパクと子世代の臓器機能連関
こもりた ゆうじ 小森田 祐二	九州大学 大学院医学研究院 病態機能内科学 糖尿病研究室	特任助教	脆弱性骨折による運動機能低下が2型糖尿病患者の生命予後に与える影響－前向きコホート研究－
さくらだ たけし 櫻田 武	立命館大学 理工学部 ロボティクス学科	助教	認知運動機能向上に向けた個人差対応型ニューロフィードバック系の開発
しま たける 島 孟留	群馬大学 共同教育学部 保健体育講座	講師	共感性に及ぼす運動効果とそれを反映するバイオマーカーの探索
たけざわ けんたろう 竹澤 健太郎	大阪大学 大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科)	助教	運動がもたらす夜間多尿改善の分子メカニズムの解明
たまこし けいご 玉越 敬悟	新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 神経筋骨組織教室	講師	脳卒中超早期リハビリテーションによる神経細胞死誘導機構の解明
つかだ けいすけ 塚田 圭輔	帝京大学 医学部 整形外科学講座	大学院生	高校生投手の投球傷害予防策の確立:投球数が肩甲骨高位と投球動作に与える影響を明らかにする
とみが ゆうき 富賀 裕貴	佐賀大学 医学部附属病院 肝疾患センター、医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科	日本学術振興会特別研究員	運動惹起性アディポカインが2型糖尿病のうつ・不安制御機構で果たす役割の解明
なかがわ けんた 中川 剣人	早稲田大学 スポーツ科学学術院 スポーツ神経科学教室	講師	力発揮の安定性に関わる中枢神経系機構の特定および機能改善の試み
ふくたに あつき 福谷 充輝	立命館大学 スポーツ健康科学部	講師	筋疲労のcountermeasureとしてのタイチンの役割:タイチンの弾性が伸張性収縮筋力に与える影響
やまぐち しょうた 山口 翔大	慶應義塾大学 システムデザイン・マネジメント研究科	研究員	高齢者におけるダウンヒルウォーキングへの感受性の差異をもたらす機序解明
やまだ まみ 山田 麻未	名古屋市立大学 大学院理学研究科	大学院生	p62が糖尿病による筋萎縮を抑制する分子基盤
よこやま ひかる 横山 光	東京農工大学 大学院工学研究院 先端電気電子部門	日本学術振興会特別研究員	歩行適応に関わる小脳活動の同定～適切な小脳電気刺激による歩行適応の促進を目指して～